



OPRTプレスリリース

平成31年1月30日

平成30年度 第3回OPRTセミナー開催について

OPRT（一社）責任あるまぐろ漁業推進機構は、会員・賛助会員を対象に下記によりセミナーを開催する。

先着60名まで応募受付（締切2月13日）。申し込みは、OPRT（人見）まで。

（一般の方も受付する。ただし、当日、OPRTの賛助会員へ加入登録をお願いする。

年会費：個人千円、法人1万円）

記

1. 日 時：平成31年2月15日（金） 14:00～16:00
2. 場 所：大日本水産会 大会議室（港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8階）
3. タイトル：**CITES・COP18に向けた水棲動物についての附属書掲載提案とアオザメ類に関する国際漁業管理機関における資源評価等の紹介**

4. 演題・講師：

- ①「CITES と COP18 に向けた水棲動物についての附属書掲載提案の概要」
一般社団法人 自然資源保全協会（GGT） 事務局長 宮本 俊和 氏
- ②「アオザメ類に関する国際漁業管理機関における資源評価等の紹介」
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 国際水産資源研究所
かつお・まぐろ資源部 部長 南 浩史氏

5. 趣 旨：

CITES(ワシントン条約)は、国際貿易の制限を通じて、動植物の保存を図る国際取極であり、従来から商業的に利用されている水棲生物も、貿易制限の対象とされるべく、条約附属書への掲載がなされてきた。

附属書掲載の決定は条約の締約国会合(COP)で参加メンバー国の 2/3 の多数決で決定され、次回の COP は、本年5月下旬から6月上旬にかけて、スリランカのコロンボで開催される予定となっている(COP18)。

これに関して、COP18で採択するか否かの議論の対象となる「提案」の提出が、去る平成30年12月24日に締め切られ、主要水産関連種としては、ナマコ類、サカタザメ類及びアオザメ類についての提案が提出されている。

については、このような状況に対する理解を深めるため、上記演題・講師による本セミナーを開催することとした。

(問合せ先) (一社)責任あるまぐろ漁業推進機構
事務局長：田端 事業部長：人見
TEL：03-3568-6388 FAX：3568-6389
Eメール：maguro@oprt.or.jp